

2017年度

日本仏教看護・ビハーラ学会シンポジウム

生きることに必要な 専門職のかかわりとは

日時

2018年

2月17日

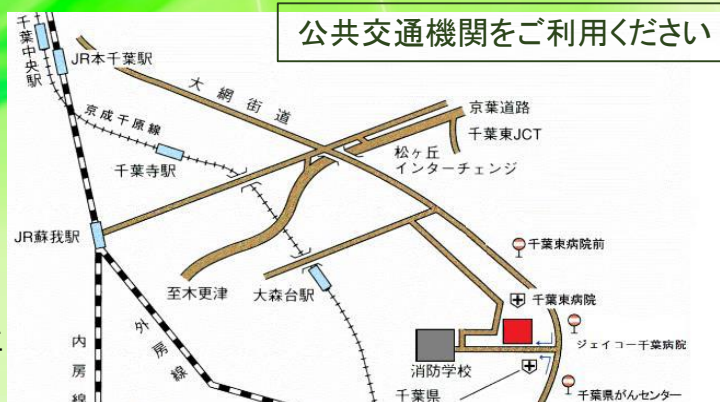
土

14:00-16:30

場所

淑徳大学
千葉第二キャンパス
〒260-8703
千葉市中央区仁戸名673

JR千葉駅より千葉中央バスで約25分
JR千葉駅東口バスターミナル2番乗り場から
「誉田駅」「鎌取駅」行きにて「ジェイコー東病院」で下車



第1部

基調講演
『生老病死について』

講師:新潟県立がんセンター 内科部長
日本仏教看護・ビハーラ学会常任理事
今井 洋介

第2部

シンポジウム

看護師の立場から

『最期まで自分らしく生きるために、看護師ができること』

あそかビハーラ病院 看護師長
緩和ケア認定看護師 吉田 厚子

福祉の立場から

『いただいたいのを生きるために福祉の各職種ができること』

名張市地域包括支援センター
主任介護支援専門員 佐伯 典彦

仏教の立場から

『いただいたいのを生きるために お寺と僧侶ができること』

浄土真宗本願寺派僧侶 GHむつみ庵ケアワーカー
相愛大学非常勤講師 日高 明

医師の立場から 『最期まで自分らしく生きるために医療者ができること』

医療法人拓海会神経内科クリニック
医師 波江野 茂彦

事前申込不要・先着順 参加費2000円

お問い合わせ

日本仏教看護・ビハーラ学会事務局

TEL: 043-265-9879